

広 報



■発行/西郷村 ■編集/企画管財課 ■制作/久保内印刷

No.138号

'81

1

月号

## 村民憲章

1. 話し合いのある明るい家庭をつくりましょう。
1. 元気にはたらき楽しい職場にしましょう。
1. きまりをまもり互いの立場を尊重しましょう。
1. スポーツに親しみたくましい心とからだをきたえましょう。
1. 自然を愛し郷土の文化を育てましょう。

# 豊かで明るい まちづくりを めざして



鹿部村長  
川村秀次

村民の皆様明けましておめでと  
うございます。  
希望に輝く昭和五十六年の新年  
を皆様と共に迎えることができま  
したことを心からお慶び申し上げ  
ます。

昨年は八〇年代の幕あけの年で  
あり、当村においても開基一〇一  
年といういわゆる第二世紀に向っ  
て飛躍的発展を期するスタートの  
年でありましたが、世界経済低滞  
の中で国内経済も依然として景気  
回復は思うにまかせず相も変らぬ  
さびしい情勢のうちに過ごした一  
年でありました。

このような中にあつての村の状  
況を見るに大きな災害もなく平穩  
に過ごすことが出来ましたことを  
皆様と共に大いに喜びとすること  
であります。

しかし主産業である漁業は、ヌ  
ケツの不漁、ホタテ毒性による長  
期間にわたる出荷停止等、村経済  
に及ぼす影響、又大なるものがあ  
りましたが、幸いにして昆布の価  
格が例年に比較して高価格で販売  
されたことよって今後にも明るい  
見通しを得たように思います。

ここで昨年の村行政を少しくふ  
り返つて見ますと、

まず漁業関係においては、生産  
基盤である鹿部、本別両漁港の整  
備については第六次漁港整備計画  
により着々と促進され、船揚場の  
整備はもとより沿岸漁業振興事業

としては、投石事業を始め並型魚  
網、雑草駆除及びウニ移殖等村財  
政のゆるぎ最大限の配慮をして参  
りました。又多年における懸案事  
業でありました、さげますふ化種  
設も漁協が事業主体となり多額の  
事業費をもって完成され、来年度  
からは約六〇〇万円の養魚を飼育  
放流し回帰産業が大いに期待され  
るところであります。

建設関係にあつてはこれ又多年  
の懸案でありました鹿部中学校の  
全面改装が開基百年事業の一環と  
して五十四年度に校舎、五十五年  
度に屋体と二十年度で立派に完成  
を見、教育環境施設の整備充実を  
図ることができました。又消防関  
係の方より強く要望されており  
ました消防庁舎についても昨年十  
二月完成し、住民の生命財産を守  
るセンターとしての機能がさらに  
充実されました。さらにシンベ生  
活館の新築、鹿部川及び本別川の  
改修、各村道十六路線にわたる改  
良補修等計画した建設事業は五十  
五年内に殆んどが完成を見ること  
ができました。

これら生活環境の整備と福祉の  
充実は今後皆さんの要望をふま  
えて財政の可能な限り配分して参  
る所存であります。

かえり見ますと、私が皆さんか  
ら村政を委せて載りてから二期八  
年の任期が過ぎようとしておりま  
す。この間私は常に初心を忘れず

「村民のための村政、村民と共に  
歩む村政、清潔で明るい村政」を  
基本理念として、村民一人一人が  
より幸せになるための村民皆様のこ  
支援、ご協力を賜わり協力ながら  
村発展のため一生懸命努力して参  
つたつもりでございます。おかげ  
を持ちましてこれと申すあやまち  
もなく過ごさせて頂きました。こ  
れひとつに村民皆様の「高配、ご  
協力、ご鞭撻の賜でありここに衷  
心より厚くお礼申し上げます次第で  
あります。

本年は八〇年代の二年目に当り  
ますが私達をとりまく周辺は依然  
として厳しく、国自体においても  
財政再建を大きな柱としながら五  
十六年度予算も前年度と比較する  
に極めて低い伸び率に止まりまし  
た。従いまして村財政もかつてな  
い厳しい状況下にあります。これ  
を如何にのりきるかが行政を託さ  
れている者の課題であり又責務で  
もあります。行政は無限と申す中  
にあつて皆様方より寄せられてお  
ります要望は山積しております。

これらの問題解決については基本  
的には昭和五十一年に策定を見ま  
した村の「総合計画」の年次毎の  
計画達成を以て時代に即応したと  
ころの計画の見直しを図りながら  
取り進めて参る考えであります。  
漁業の振興を始め、教育の振興充  
実、生活環境の整備、観光開発を  
して住民の福祉向上等について今

以上に積極的に取り組む所存であ  
ります。

本年は村全体が益々健全にして  
且つ活力ある年になることを皆様  
と共に企願するとともに村政執行  
に当つては前述の基本理念を基に  
健全財政を維持しながら村民の信  
頼に充分応え、いささかも期待に  
反することなく村民皆様に定めら  
れておるところの「豊かで明るい  
まちづくり」のため力の及ぶ限り  
頑強な決意を固めております。そ  
のためには議案及び村民皆様の特  
別なるご配慮でご理解とご協力を  
賜かなければなりませんのでどう  
ぞ今後共よろしくお願ひ申し上げ  
る次第であります。

輝かしい新年にあたり皆様のご  
健勝とご多幸を祈念し、年頭のご  
挨拶といたします。





# 活力に満ちた新しい 鹿部の創造をめざして

つつしんで  
新年の  
御祝詞を  
申し上げます

昭和五十六年の年頭にあたり、  
議会を代表し、謹んで新年のごあ  
いさつを申し上げます。

ここに、希望にあふれた新春を  
迎えることができ、喜ぶことを、  
心からお慶び申し上げます。

昨年の経済情勢は、国・道をは  
じめ、関係機関の各般にわたる景  
気浮揚策の実施により、明るさは  
みえてきたとはいえ、依然として  
景気の回復は思わしくなく、経済  
環境はなお厳しいものがあります。

そのような厳しい状況の中で、  
私共としては、激力ながら村政の伸  
展を期して、誠心誠意懸命の努力  
を傾注してまいりましたつもりで  
あります。

おかげをもちまして、大過なく  
越年することができました。これ  
も偏に村民各位のご支援とご協  
力の賜であると心から感謝の意を  
表す次第であります。

顧みずと昨年は、ホタテ毒性  
問題、スケツク感寒期に入つての極

端なる不漁等により、沿岸漁民の  
生活は完全に破綻をきたしてあり  
ます。

こうした厳しい情勢のなかにあ  
りながら、中学校体育館の完成、  
消防庁舎の新築、シシベ会館の建  
設等村政を着実に推進してまいり  
ましたことは、各位の密接な連携  
と協調体制の強化による成果の賜  
であり、誠に喜ばしいことであり  
ます。

しかしながら、住民生活の安定、  
福祉増進を図るには、今後幾多の  
重要課題が山積しております。

本年は特に限られた財源の中で、  
昭和五十二年度に策定された鹿部  
村総合計画に基づき、基幹産業であ  
る漁業の振興、恵まれた自然環境  
を生かした周年観光事業の開発を  
図りながら、村民福祉の向上のため、  
老人福祉問題や青少年の未来  
に明るい夢をもたせる教育文化の  
向上に一層の努力を払い、地域の  
特性を生かした振興施策を進め、

活力に満ちた新しい鹿部村の創造  
を目指して、積極果敢に取り組ん  
でまいらなければならぬと、決  
意を新たにして、次期であります。

しかし、一九八一年を迎えた今  
日、石油情勢の変動や二百海里漁  
業時代における漁業の現状など内  
外の諸情勢は極めて厳しいものが  
あり、こうした今後の激変の時代  
に対処しながら、二世紀へ向けて  
新しい進路を切り開くための方途  
を確立すべき時代であると考えて  
おります。

さて、今日、地方自治体にとっ  
て村税や地方交付税の増収に期待  
できない事により、人件費、物件  
費の増高を抑制しなければなら  
りません。国の地方財政計画は近  
年にならば縮小された規模となつて  
おり、そのため今後の村財政の運  
営は誠に厳しい見通しにならざる  
を得ません。このような財政事情  
のもとにあつて、数多い村民の要望  
に對処し、総合計画を遂行するた

めには、なにを取り上ぐべきかの  
選択、効率化を十分に配慮し、財  
政の健全性を考慮しながら事業を  
進めていかなければなりません。

村民を代表する議事人といたし  
ましては、国・道に對しその対策  
を強く働きかけますとともに、執  
行機関と相談して、財政の許す  
限り最大限の行政効果をあげるた  
め、一九九〇年まで努力すべきであ  
ると考えております。

村議会は村民の代表として、議  
決機関の機能を最大限に発揮しつ  
つ、村民の皆様への御期待にそつよ  
う努めてまいります。

どうか本年もより一層の御支援  
御協力をお願い申し上げます。昭和五  
十六年が村民皆様にとりまして、  
幸せな年でありませうとお祈り申  
し上げまして、新年のごあいさつ  
と致します。

鹿部村議会議長 船橋 竹治郎

副議長 佐藤 友一  
総務常任委員長 吉 武夫  
同 副委員長 山口 繁秋  
同 常任委員 松川 義雄  
同 常任委員 根本 五郎男  
同 常任委員 佐藤 友一  
同 副委員長 高橋 浅雄  
同 常任委員 小山 忠一  
同 常任委員 千代 光夫  
同 常任委員 西谷 正昭  
同 常任委員 平沢 浩  
同 常任委員 高田 春吉  
同 常任委員 小田 輝次  
同 常任委員 棟方 健太郎  
同 常任委員 毛利 武藏  
同 常任委員 渡部 良次  
同 常任委員 長 隆志  
同 常任委員 外 藤員 一

鹿部村監査委員 大沢 喜代治  
監査委員 渡部 良次

# 鹿部中学校完成

## 1月20日落成式

昭和五十五年十一月二十六日に鹿部中学校の体育館が完成し、五十四年七月から始まった工事が全部終了しましたので紹介します。

鹿部中学校工事の概要

校舎——(第一期工事)

○建築面積 三六〇六㎡

(校舎二四九八㎡)

屋体一〇八㎡)

○工期 昭和五十四年七月二日—

昭和五十五年三月十五日

○事業費 五五二、八三六千円

○本体工事費 三五〇、〇九一千円

○電気工事費 四二、〇〇〇千円

○暖房、給排水工事費 八九、八〇〇千円

○外構工事費 二一、〇〇〇千円

○備品費他 四九、九四五千円

屋体——(第二期工事)

○建築面積 九一二㎡

○工期 昭和五十五年六月二十五

日—昭和五十五年十一月二十六日

○事業費 二二九、七三七千円

○本体工事費 一四二、二三八千円

○電気工事費 一〇、〇〇〇千円

○暖房、給排水工事費 一一、三八〇千円

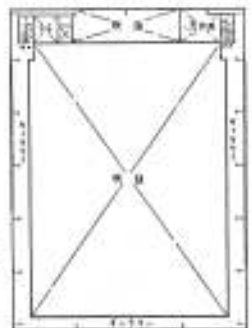
- 外構工事費 一三三、九六二千円
- 備品費他 三二、一五七千円
- 事業費 七七一、五七三千円
- 建築構造 鉄筋コンクリート造
- (二階建)



1階



2階



# 村長・村議会議員選挙に

## 皆さんの協力を!

事前運動等の禁止については、前回の広報に掲載しましたが、何人も事前の選挙運動は禁止されており、

選挙運動は、立候補者、又はその運動員が、立候補届の受付が済んでから投票日の前日までの期間中不特定、又は多数人の選挙人に對し一定のルールに従ってできません。ただし、選挙運動のできる期間中でも、候補者、又は候補者の運動員は勿論のこと何人も、戸別訪問をし投票を依頼すること、投票依頼などの署名運動、人気投票

### 候補者等の

### 寄附の禁止

候補者又は候補予定者（公職者も含みます）は、村内にある者に對し、いかなる名義をもつてすることを問わず、又はいかなる時期を問わず寄附をしてはならないことになっております。

例えば、村内の選挙人の葬式に花輪や、結飾式、村内の式典祝賀会等に金銭や酒などの祝儀を供与することも禁止されておりますので、お互に選挙ルールを守りましょう。

をし公表すること、選挙運動に關し飲食物の提供すること、選挙運動のため氣勢を張る行為や、有線放送施設を利用して放送する行為などはできません。特に、国家公務員、地方公務員、教職員、団員、公社、公団、公庫の役職員は地位などを利用しいかなる時でも選挙運動ができません。又投票管理員、選挙管理委員会委員、警察官、徴税の職員、未成年者は、一切の選挙運動ができません。

明るい選挙にするため皆さんのご協力をお願いします。

### 立候補予定者に

### お知らせ

立候補届、又は推薦届書に戸籍の謄本又は抄本を添付することになっておりますので、特に本籍が村内に有していない人は、忘れず取り寄せておいて下さい。

戸籍の謄本又は抄本は、なるべく最近のものを送付することが望ましいので、昭和五十六年以降の発行を受けたものとします。そのほか村長選挙の立候補予定者又は推薦届書は、十二万円の現金又は国債証券を供託し、供託書を取り寄せておいて下さい。

## 還付を受けるための申告はお早めに

昭和五十五年分の所得税として源泉徴収された税金や、予定納税した税金が納め過ぎになっている人は、確定申告をすると、還付を受けることができます。

この還付を受けるための申告は、通常、一月から受付けています。特に次のような人は、税金が納め過ぎになっていないかどうかをよく確かめてください。

- (一)サラリーマンで、雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などを受けることができる人
- (二)サラリーマンで、年の途中で退職し、その後就職しなかったため、年末調整を受けなかった人
- (三)原簿料や利子、配当などの収入があり、それらを含めた全体の所得が少ない人で、源泉徴収税額のある人

なお、申告のしかたなどについて、おわかりにならないことがありましたら、最寄りの税務相談室や税務署へお気軽にお尋ねください。

## ＝伸ばそう村勢 延ばすな村税＝

1月は国民健康保険税（8期分）の納期です。



明けましておめでとうございます。ごさいます。

鹿部村役場	村長	川村秀次
	助役	浜村正夫
	収入役	松崎繁四郎
	総務課長	岡崎英夫
	民生課長	藤田栄一
	税務課長	松本豊勝
	企画財政課長	佐々木成克
	産業課長	橋本健蔵
	建設課長	古城保弘
	水産課長	松川保弘
	建設課長	相沢正士
	ミンク公営課長	熊谷秋雄
	鹿部消防署長	小玉健
鹿部村教育委員会	教育委員長	山崎篤也
	同職務代理者	山科久幸
	教育委員	岩島孝治
		坂井幸雄
	教育長	桜田政治
	学校教育課長(給食センター長)	小田博久
	社会教育課長	土谷文男
		外職員一同



## 年頭にあたつて

北海道知事  
堂垣内 尚 弘

明けまして、おめでとうござい  
ます。

昭和五十六年の新春を道民の皆さんとともに迎えることができ  
ましたことは、私のこの上ない喜び  
であります。

昨年は、国際的にも国内的にも  
予測できないような事態が相次い  
で発生し、まさに不透明の時代と  
いわれる一九八〇年代の幕あけを  
果敢するような多難な年でありま  
した。

本道では、米の減反や牛乳等の  
農業問題に加えて冷害の発生、外  
国漁船問題、さらには国鉄地方交  
通線問題、企業倒産の増加など感  
に喉しいものがあり、道民の皆さん  
のご苦勞も並みだいでいもの  
ではなかったと思ひます。

しかし、一方においては、昭和  
六十四年完全団体の本道調達の内  
定、苫東工業基地における火力発  
電所の運転開始、カナダ・アルバ  
ータ州との姉妹提携など、いくつ  
かの明るい動きがあり、また北方

領土の返還運動も千八百万人の著  
名の実現とともに全国的に大き  
い盛りあがりを見せた年でもあり  
ました。

本年の道民の夢であった青函ト  
ンネルも、本年末までには先道等  
坑が青森県側と開通し、本道と本  
州が津軽海峡の海底下、百メートル  
で結ばれる予定であり、また、  
千歳空港の国際化や苫東工業基地

も、石油備蓄基地の建設について  
自動車工業の誘致が具体化の方向  
にあるなど、本年は、主要プロジ  
ェクトが着実に進展し、本道発展  
の基盤づくりにも明るい展望が開  
れる期待の年であります。

さて、本年は「完全参加と平等」  
をテーマとして掲げた国際障害者  
年であります。

道としては、この障害者年に関  
連し各種事業を実施することとし  
ておりますが、障害者の皆さんが、  
それぞれの地域社会の中で豊かな  
希望もてる生活を営むことがで  
きるよう心から念願しております。

雄大な自然と豊富な資源に恵ま  
れ、未来への大きな可能性を秘め  
た北海道は、国の第二次全国総合  
開発計画でも高い位置づけがなま  
され、わが国の繁栄に重要な役割を  
担っているのであります。このよ  
うな北海道において、北方の風土  
に根ざしたたくましく立ち上るおに

## 新春を迎えて

渡島支庁長  
吉 留 文 夫

明けまして、おめでとうござい  
ます。

昭和五十六年の新春を、みなさ  
んとともに迎えることができまし  
たことを、心からお慶び申し上げ  
ます。

昨年は、不透明な時代といわれ  
る八十年代スタートの年で、世界  
調らた豊かな地域社会をつくり  
あげるのが、私の願ひであります。

今年も、内外の諸情勢は依然と  
して厳しく、道民生活の安定や産  
業の発展をはかるうえで多くの課  
題が予想されますが、道民の皆さん  
とともに、これらの困難を克服  
し、本道の確かな未来を切りひら  
くため、清新にして大胆な道政を  
力強く推進し、「とり年」にふさわ  
しく、大いなる飛躍を期してま  
いる決意であります。

新春に当たり、所信の一端を申  
し上げるとともに、皆さんのご多  
幸とご健勝を祈念し、年頭のこあ  
いさつと致します。

情勢は依然として混沌と動乱の中  
にあって厳しさを増し、我が国経  
済も低成長の中で依然として回復  
の軌道に乗り切れず、景気のかげ  
り現象、さらに冷害による農作物  
への被害など誠に厳しい年であり  
ました。

こうした中において道は、健全  
財政を堅持し、活力ある道政の推  
進に積極的につとめ、道民の生活  
安定、雇用促進に全力をあげてま  
たところであります。

一方、管内においては、水稲が  
冷害による豊熟不良から平年作を  
大きく下回り、農家の方々には大  
変ご苦勞されたところでありませ  
ぬ。噴火湾の養殖ホタテも依然と  
して毒性が基準値を上回ったこと  
から、長期にわたり出荷が停止さ  
れるなど、第一次産業にとっては  
かつてない厳しい局面を迎え、こ  
れが対策に万全を講じたところ  
であります。

しかし、この様な中において、  
待望の大規模年金保養基地のオー  
ブンを初めとして、知内町の火力  
発電所の建設工事、グリーン・エ  
ネルギーとして注目を集めている  
森町の地熱発電の本格的準備が進  
められるなど、地域開発に大きく  
貢献する大型プロジェクトの推進  
をみることも、各産業振興のた  
めの各種事業並びに地域住民の生

活福祉の向上を図るための諸施策  
などが順調に進められたことは、  
みなさんの道政に対する深いご理  
解とご協力の賜と、深く感謝を申  
し上げるものであります。

さて、本年は青函トンネルもあ  
と二キロメートルを切るのが時間  
の問題となり、地域発展に大きな  
関わりをもつ交通新時代も現実の  
ものになろうとしており、函館市  
を中核とした広域的総合計画、発  
展構想が具体化されようとしてお  
ります。

管内が将来に向かって大きく発展  
するためには、この計画、構想の  
実現にかかっていると言っても過  
言ではありません。これが、実現  
に最善の努力をするとともに、地  
場産業の振興、生活福祉の充実、  
教育文化の振興、さらに青少年問  
題、交通対策とよめ細かな施策の  
推進に努める所存ですので、みな  
さんのご協力をお願い申し上げます。

今年も、国際障害者年にあたり  
ます。心のふれあいを大切に、地  
域連帯を深め、みんなが健やかで  
豊かな生活を営むことができる地  
域社会を築くため、一層の努力を  
いたしますので温かいご支援を重  
ねてお願い申し上げます。

新しい年の始めにあたり、みな  
さんのご多幸とご健勝を心から祈  
念し、新年のこあいさつといたし  
ます。

## 広報しかべ

# 合成洗剤 有リン洗剤は 水質を悪化させる

近年、道内の湖や海において、富栄養化といわれる水質汚濁が進行し、赤潮やアオコ(藻)の発生という好ましくない現象がでてきています。

この「富栄養化」をもたらす原因はいろいろありますが、私たちが日頃の生活のなかで使うリンを含む合成洗剤の排水もその一つといわれています。

このため北海道では、四月から道庁、支庁、道立学校、道立病院等の施設においてリンを含む合成洗剤を使用しないこととしました。幸い、今のところ赤潮やアオコの発生によるレクリエーションや魚類の生息への支障の水域は限られています。郷土の青い海、美しい湖を将来にわたって保全するために、広く市民の皆さんに今回の北海道の方針を御理解いただき、家庭で洗剤を使われる場合には、無リンの洗剤である石けん又は無リンの合成洗剤を使用されるようお願いいたします。

(7)

また村においても、役場、公民館、給食センター等関係施設ではリンを含む合成洗剤は使用しない

事としました。

なお、リンを含む合成洗剤の場合には、容器に成分として「リン酸塩(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>として〇〇%)」と表示されていますし、無リンの合成洗剤の場合には、「リン酸塩(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>として〇%)」と表示されているか、リン酸塩の表示がないかです。リン酸塩の表示がなければ無リンの合成洗剤かどうかはわかるようになっていきます。



## ご注意!!

### 水道の凍結に 水抜きを忘れず

いよいよ寒さも厳しくなり、水道が凍結する時期になりました。みなさんの家庭についている水道は次の2種類のうちどちらかです。正しく操作して凍らせないようにご注意ください。

◎初めて水抜きをするとき……

暖かい間は、水抜きせんを使用することがありませんので、初めて水抜きをするときは多少かたくなっていますから、無理をしないで静かに回してください。

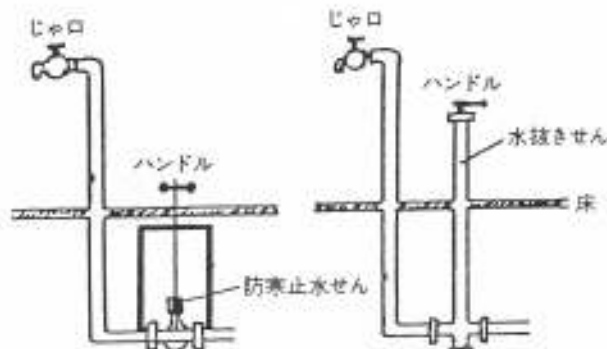
◎水抜きは次の順序で……

①ジャコが凍っていないか少し回してみよう。

②水抜きハンドルを左に止まるまで回すと水が出ます。

寝る前や、最後に使った方は必ず水抜きを忘れないように。昔間でも水を代わらないときや、外出する際には、水抜きの慣問をつけてください。

なお、凍らせて極目が修理した場合は、修理費がかかりますので、くれぐれも「注意」を。



## 鹿部漁港管理 委員会からの お知らせ

漁船の係船と荷揚のスムーズ化を図るために、従来漁港監視員を佐藤治さんをお願いしておりましたが、今度、鹿部漁業協同組合の協力により、佐藤さんのいない時の監視を、鹿部市場の部長にお願いすることができました。

今後は、「二人制で実施してまいりますので、利用者の方々の協力をよろしくお願いします。

新監視員

鹿部市場部長

高橋 正利



## 郵便局だより

## お年玉賞品のお受け取りを

お年玉つき年賀はがきの抽せんは、一月十五日に行われます。当選番号は、全国の郵便局の窓口に掲載されます。お年玉賞品の引換期間は、一月二十日から七月二十日までとなっていますので、お近くの郵便局でお早めにお受け取りください。

なお、三等と四等のお年玉賞品は、ご希望があれば、年賀はがきのくじ番号印刷部分を切り取らないで、受領証によってお渡しすることもできます。

お年玉賞品などについて、詳しくお知りになりたい方は、郵便局の窓口でお尋ねください。

## 心あたたまる寒中見舞を

厳しい寒さの中で、毎日を送りながらおられる親戚やご友人、知人それに日ごろお世話になっている方々へ、寒中見舞のお便りを出しましょう。年末やお正月のあわただしさの中で、年賀状を出せなかつた方にも、年始のこあいさつを

兼ねて、この機会に是非お便りを出しておきたいものです。

## 金融機関の苦情を

## お聴きします

大蔵省では、従来から歩積・両建て預金等に関する苦情を受け付けてまいりましたが、近年、公共料金の自動振替、給与振込等金融サービスの利用が高まるなど金融機関と私たちの生活とは、益々深いかかわりを持つてきておりますが、預金、貸出等金融機関との取引上のことでお困りになることがある場合は、左記のところへご連絡なくお申し出下さい。

## 記

## 一、受付窓口

大蔵省 送金課 理財課

送金課 新川町 二五番一八号

(〇二三八)二三一八四四五

## 二、受付時間

平日 午前八時三〇分

午後五時

土曜日 午前八時三〇分

午前二時

## 国の進学ローンのご案内

五十六年春に高校・大学等に進学されるお子さまをお持ちの方に、進学に必要な資金をお勧めします。

## 一、融資額

一世帯当り五十万円以内

## 二、利息

ご利用時の基準利率

## 三、保証人

一名以上

## 四、返済方法

毎月元利均等返済

(ご希望によりボーナス月増額返済もできます)

## 五、お取り扱ひ期間

五十六年一月～五十六年四月

## 六、お取り扱ひ金融機関

国民金融公庫、銀行、信用金庫、漁協

## 七、照会先

国民金融公庫函館支店

(〇二三八)二三一八二九一

## 本別簡易郵便局に

## 防犯ベルが

## 設置されました

この防犯ベルは、本別郵便局内での強盗等、防犯のため設置したものですので、ベルが鳴った場合は警察(二一〇番)や、隣り近所へ知らせ、ご協力するようお願いいたします。

## よろこび

## かなしみ

☆おたんじょう

おめでとう

奥村 祐也 武 宮風

村本 恭広 真司

小笠原 都子 政行 本別

★おくやみ

もうしあげます

松本 ツエ子 五一歳 本別

## 広報しかべ

## 道夫の家



## 村の人口

(55・11・30現在)  
( )は前回比です。

世帯数	1,284世帯	(+1)
総人口	5,107人	(+21)
男	2,559人	(+10)
女	2,548人	(+11)

